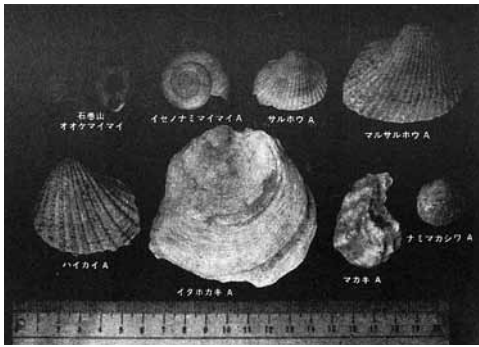




▲
◀呉竹の井戸



▲正林寺貝塚から出土した貝類(高浜町誌より)

“撮っておき” の たかはま

【第98回】

「ひと」「もの」「文化」などなど、
有形・無形を問わず、
高浜市の日常の暮らしの中にある
とっておきの「お宝」を紹介します。

呉竹の井戸の伝説

古くから、清水の湧き出るところは大切にされ、いろいろな伝説のみなもとになった。

正林寺（呉竹町）境内西側に「呉竹の井戸」と呼ばれる井戸がある。今からおよそ700年前の後醍醐天皇のころ、義良新王らが船で伊勢から陸奥に向かった際、暴風により衣浦沿岸に上陸し、この井戸を使用したという伝説が残る井戸だ。

呉竹の井戸はたかはまの民話としても語り継がれている。漁師たちが崖の岩の割れ目に水源を見つけ、たくさん飲み続けると水が出なくなってしまい、寺の和尚に相談する。和尚のすすめでわずかに水が出ているところに井戸を掘ったところ、澄んだ水が溜まり、漁師たちが再び水源として使うことができるようになったという。

実際のところ、「高浜市誌探訪」によるとこの井戸の水は、汲んでも汲んでも次から次へと湧き出て深さは年中変わらず、酒屋などで醸造用として重宝されたそう。

正林寺境内には「正林寺貝塚」があり、貝類や漁に使ったと考えられる道具が見つかるなど、呉竹の井戸周辺では、古代からの「水」にまつわるモノ・コトがあふれている。

1月28日(日) 交通規制にご協力ください 第21回 高浜シティマラソン ※雨天決行

寒気のなか、元気よく走るランナーに皆さんの温かい声援をお願いします。

ところ スタート/高浜中学校正門前 ゴール/高浜中学校運動場

問合せ先 高浜シティマラソン実行委員会事務局 ☎87-0843 ☎87-5136
いきいき広場内文化スポーツグループ ☎52-1111 (内線331)

LEIA A
PÁGINA EM
PORTUGUÊS!

ポルトガル語は19ページ

早期配布にご協力ください。